

平成22事業年度決算報告書

収入

(単位:百万円)

区 分	予算額 (a)	決算額 (b)	差引増△減額 (b-a)	備 考
運営費交付金	1,215	1,215	-	
施設整備費補助金	192	192	-	
自己収入	139	160	22	宿泊料収入等の増
受託事業収入	-	1	1	
合計	1,546	1,568	23	

支出

区 分	予算額 (a)	決算額 (b)	差引増△減額 (a-b)	備 考
一般管理費	328	325	2	
研修支援管理費	328	325	2	
業務経費	560	682	△ 121	
研修事業費	560	682	△ 121	研修環境の充実のための整備等による増
人件費	466	419	47	職員数の削減による減
受託事業等経費	-	0	△0	
施設整備費	192	192	-	
合計	1,546	1,618	△ 72	

(注1) 支出決算額については、研修環境の充実のための整備等として、自己収入の増収分のほか前年度運営費交付金債務約81百万円のうち約52百万円を財源として使用したことにより予算額に比して決算額が72百万円上回った。

(注2) 各項目毎の単位未満の端数については、四捨五入しているため、合計欄が一致しない場合があります。

○決算報告書の決算額と損益計算書の計上額との集計区分の相違の概要について

・収入(収益)について

・決算報告書の「運営費交付金」には、当期に受け入れた運営費交付金全額を計上しています。損益計算書の「運営費交付金収益」には、中期目標期間の最終年度であることから、独法会計基準第81第3項の規定に基づき収益した運営費交付金債務残高の全額を含めて計上しています。

・支出(費用)について

・決算報告書の「人件費」には、役職員人件費の全額を計上しています。損益計算書の「教育研修事業費」には、事業部(事業部門)職員の人件費を、「一般管理費」には、役員人件費及び総務部(管理部門)職員の人件費を計上しています。
 ・決算報告書の「研修支援管理費」は、損益計算書の「一般管理費」及び「雑損」に計上しています。
 ・決算報告書には、現金の支出を伴う取引を計上していますが、損益計算書には、現金の支出を伴わない減価償却費も計上しています。